

令和3年度「准看護師研修会」

「新型コロナウイルス感染症対策と看護職のメンタルヘルス」

看護協会研修会館にて看護師職能I委員会主催の准看護師研修会が行われました

参加者は14名でした。テーマは「新型コロナウイルス感染症対策と看護職のメンタルヘルスケア」でした。

講師は、午前、社会医療法人 緑泉会 米盛病院 感染管理認定看護師 酒井 真博先生 午後から公益財団法人 慈愛会 法人事業本部 看護支援室 精神看護認定看護師 今村健次先生をお迎えし講演して頂きました。

酒井先生の講義では、「感染の仕組みが理解できる・標準予防策の基本事項について理解できる・新型コロナウイルス感染症の感染対策について理解できる」を研修目的とされ講義して頂きました。

講義の中で、アルコールによる手指衛生・フル PPE の着脱の実技を受講者と共に行い

受講者の方も明日から使える実践内容であったため、真剣に手指衛生と PPE の着脱を行っていました。

酒井先生の講義は、スライドは、イラストや図解が多く使用されており、わかりやすく説明して頂き、非常に理解しやすい内容でした。



PPE 着脱実演

手指消毒実演

今村先生の講義内容は、「新型コロナウイルス感染症による3つの感染症」

「ストレスとは」「こころの健康を維持するために」について講演して頂きました。

クラスター発生施設に派遣に行った際の体験談を含めて、クラスター発生した施設での面接時のスタッフのメンタルはどういう状況であったか、その対処法などのお話などしていただきました。

また、コロナ禍でのストレスについて知ること、今後、自身や同僚、患者のコロナ禍でのストレスの対処法も学ぶ事が出来たのではないのでしょうか。

